



BUSINESS REPORT 2007

第 8 期 事 業 報 告 書

2006年3月1日 ~ 2007年2月28日

株式会社ワズテーブルコーポレーション



History

沿革

- 2006年 1月 ● 中国・上海に「The Kitchen Salvatore Cuomo SHANGHAI」をオープン
- 2005年 6月 ● 株式会社 SALVATORE CUOMO JAPAN 設立 (資本金1,000万円)
- 2004年 11月 ● 大阪・梅田に「XEX WEST」をオープン
- 2004年 3月 ● 名古屋・JRセントラルタワーズに「The Kitchen Salvatore Cuomo」をオープン
- 2004年 3月 ● 東京証券取引所 マザーズに株式上場 (資本金3億300万円)
- 2003年 4月 ● 東京・六本木ヒルズに「The Kitchen Salvatore Cuomo」「LE CHOCOLAT DE H」の2店舗をオープン
- 2001年 9月 ● 東京・森ビル愛宕グリーンヒルズに「XEX ATAGO GREEN HILLS」をオープン
- 2001年 1月 ● 東京・代官山に「XEX DAIKANYAMA」をオープン
- 2000年 11月 ● 有限会社ワイズテーブルコーポレーションを株式会社に變更(資本金4,800万円)
- 1999年 3月 ● 有限会社ワイズテーブルコーポレーション設立(存続会社)(資本金300万円)
- 1987年 11月 ● 東京・六本木に「XEX CLUB HOUSE」をオープン
- 1987年 8月 ● 株式会社ゼックス設立(資本金1,000万円)

TO OUR SHAREHOLDERS

株主の皆様へ

「楽しく心地よい時間」の創造のために 「食」から「豊かなライフスタイル」までご提案いたします

“豊かな感性で磨き上げた職人の技から創作される感動の一品。スタイリッシュでハイグレードな空間とプロフェッショナルなサービス。グローバルな感性をもってお客様に心からくつろいでいただける上質な時間を提供したい”という思いで事業展開を行ってまいりました。

こうしたコンセプトで生まれたのが、3つのブランドを融合させたレストラン「XEX」です。イタリアンと日本料理、BARをひとつの空間にまとめ、ホスピタリティあふれるおもてなしでゆったりと上質な時間を過ごしていただくスタイルは、本物を求める人々から高い評価をいただいています。

さらに「XEX」で培ってきたノウハウを生かし、より多彩に洗練された新たなコンテンツを生み出しています。たとえば、世界的なパティシエ辻口博啓氏とのコラボレーションによるハイクオリティなショコラトリー「LE CHOCOLAT DE H」(六本木)や、米国で活躍するアイアンシェフ森本正治氏とのコラボレーションによるニューヨークスタイルの和食空間「restaurant morimoto XEX」(六本木)、サルヴァトーレ・クオモの本格的なナポリクラシコ料理「Trattoria & Pizzeria Zazza」(表参道)など、都内を中心に個性豊かな14の高級レストランを展開しています。

また、気軽にご利用いただけるレストランとして本格的イタリアンをカジュアルスタイルで提供することに注目し、「PIZZA SALVATORE CUOMO」をオープン。本物の味をご家庭でも楽しんでいただけるようデリバリーも行い、幅広くお客様にご利用いただいています。

また、国内だけに留らず成長の著しいアジアの国際都市でも当社のコンセプトを提案したいという願いから、海外1号店として上海に「The

Kitchen Salvatore Cuomo SHANGHAI」を出店。現地では「Shanghai's Best Restaurants 2007」の栄誉に輝いています。

さらに、シンガポールを代表する外食企業のクリスタルジェイドグループと提携し、今後はチャイニーズレストランも展開してまいります。またフラワーブティック事業や施設管理事業を行う企業のM&A、不動産開発やファイナンス面でも業務・資本提携を行うことで、次の成長に向けて積極的な投資を行っております。

このように、当社は20年の歩みのなかで、高級レストランからデリバリー&イトインのカジュアルイタリアン、チャイニーズ、カフェ、スイーツ、フラワー事業まで幅広いコンテンツの集合体としてお客様と時代のニーズにいち早く対応できる企業グループを形成し、海外展開も含め、新たな価値創造とライフスタイルを提案することで、高い成長を目指してまいります。

当社グループは東京都内を中心に47店舗(FC11店舗含む)のレストラン等を展開しており、当連結会計年度の売上高は96億41百万円、営業利益は2億36百万円、経常利益は2億53百万円、当期純利益は1億73百万円となりました。

個人消費は今後も引き続き回復基調が続くものと思われませんが、外食産業におきましては新規参入や中食マーケットとの競争も含め、依然として厳しい環境下にあります。当社は今後も引き続き事業規模の拡大を図るとともに、新事業の開発を積極的に進め、事業基盤の強化に取り組んでまいります。今後とも株主の皆様には一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 金山 精三郎



Our Brand

ブランド紹介



株式会社 ワイズテーブルコーポレーション

上質な時間と空間を創造するXEXブランド グローバルでハイエンドな食文化を提供します

ハイグレードな空間演出とプロフェッショナルなサービス
本物の味を、イタリアンから和食、BAR、ショコラトリーへと
個性豊かな店舗で展開しています。



XEX DAIKANYAMA
(ゼックス 代官山)



美味しいご馳走を提供するレストラン「Salvatore Cuomo Bros.」、旬の素材の炭火あぶりと職人技が冴える寿司「aburiyaki & sushi An」、アジアリゾートを臨みながら、外国人シンガーによるグランドピアノの生演奏とJazzyな歌が心地よく響く「The BAR」、静かに水が流れるガーデンテラスは DAIKANYAMA RESORT。

東京都渋谷区猿楽町11-1 ラ・フェンテ代官山3F
tel.03-3476-0065



XEX ATAGO GREEN HILLS
(ゼックス 愛宕グリーンヒルズ)



Tokyo Towerを間近にするATAGO GREEN HILLSの最上階を独占。「Salvatore Cuomo Bros.」、「aburiyaki & sushi An」、「The BAR」、3つの顔を持つ、ManhattanのPenthouseをイメージさせるStylishなコラボレーションスタイルレストラン、それが「XEX ATAGO GREEN HILLS」です。地上180mの店内からは、Tokyoのすべてを掌中するような眺望を楽しめ、吟味した素材と料理人の腕が生み出す美味しさ、心配りが嬉しい京の祇園のようなおもてなし、すべてが一体となって深い満足味わっていただけます。

東京都港区愛宕2-5-1 MORIタワー42F
tel.03-5777-0065



XEX WEST
(ゼックス ウェスト)



ガラス張りのテラスで開放感のある「The BAR」は、シチュエーションに合わせて様々な利用が可能。「aburiyaki & sushi An」では、新鮮な魚介などの素材の味を活かした日本料理と江戸前寿司を。そして「Salvatore Cuomo Bros.」ではサルヴァトーレ・クオモプロデュースの本格ナポリ料理を堪能していただけます。約1,200㎡のゆったりとしたフロアで、XEXでしか味わえない特別なひとときを大阪でも。

大阪府大阪市北区梅田2-2-22 ハービスエント7F
tel.06-4795-0065



restaurant morimoto XEX
(レストラン森本 ゼックス)

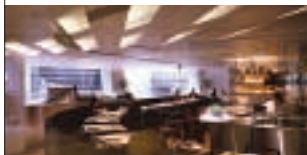


鉄人シェフ森本正治が挑む日本料理の無限の可能性。「restaurant morimoto XEX」では鉄板焼カウンターを熱源に、焼く、煮る、蒸す、炊くなど、私たちの目の前で様々な料理を作り上げます。寿司職人としてお客様の前に立って仕事をしてきた、森本シェフなればこそその発想。留まるどころを知らない創造性と発見の喜びに満ちた美味しさで、いつも私たちを驚かせてくれます。

東京都港区六本木7-21-19
tel.03-3479-0065



The Kitchen Salvatore Cuomo
(ザ キッチン サルヴァトーレ クオモ)



ゆったりとしたダイニングからは、本格ピッツァ窯のあるオープンキッチンの中でシェフたちが腕を振る姿をまるでシアターのように眺められ、「Kitchen」に直接招かれたようなライブ感が味わえます。サルヴァトーレ・クオモが演出する本場ナポリ料理を「The Kitchen Style」でお楽しみ下さい。

六本木ヒルズ店

東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ
ウエストウォーク5F tel.03-5772-0065

名古屋店

愛知県名古屋市中村区名駅 1-1-4
JRセントラルタワーズ12F tel.052-564-0065

京都店

京都府京都市下京区烏丸通塩小路下ル
東塩小路町901
ジェイアール京都伊勢丹10F tel.075-365-7765



Trattoria & Pizzeria Zazza
(トラットリア アンド ピッツェリア ザザ)



表参道ヒルズ唯一のイタリアン、ナポリクラシコ料理「Trattoria & Pizzeria Zazza」。ナポリの食卓をそのままお届けしようと、サルヴァトーレ・クオモが少年時代を過ごした故郷ナポリでの愛称「やんちゃなザザ」を店名にしました。けやき並木を眺められる広いダイニングでは、その手に入る最良の素材のプリフィクスコースでおもてなし。アンティパストやチーズを楽しめるパーカウンターや個室もあります。

東京都渋谷区神宮前4-12-4
表参道ヒルズ本館3F tel.03-5785-1665



毛利Salvatore Cuomo
(毛利 サルヴァトーレ クオモ)



生きる喜びを謳歌するようなナポリ人の血、四季の移ろいや自然を坪庭に表現する日本人として育まれた感性。サルヴァトーレ・クオモのイマジネーションは、NAPOLI + JAPAN、ふたつの食文化を「JAPOLITAN ジャポリタン」へと昇華させました。400年の時を経た由緒ある毛利庭園に面して、ナポリ人も日本人も見つけないオンリーワンの美味しさを提供します。

東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ
ヒルサイドB2F tel.03-5772-6675



CURTAIN CALL
(カーテンコール)



XEXとTOHO CINEMAS がコラボレートして生まれたセレブな Cafe & Bar。TOHO CINEMAS 六本木ヒルズ内のプレミアスクリーンに併設された「CURTAIN CALL」は、昼はCaféとして、夜はXEX「The Bar」の雰囲気の中、外国人アーティストのLIVEをお楽しみいただけます。スクリーンに流れる穏やかな水の音に耳を傾けながら素敵ひとときをお過ごし下さい。

東京都港区六本木6-10-2 六本木ヒルズ
六本木けやき坂コンプレックス内
tel.03-5775-6095



LE CHOCOLAT DE H
(ル ショコラドウ アッシュ)



ショコラトリ「LE CHOCOLAT DE H」は、オンリーワンを目指すショコラティエ・辻口博啓が創造するショコラの店。世界に向けて情報を発信する六本木ヒルズという舞台で、ショコラの新しい革命を常に意識して、素材そのものを前面に押し出した辻口スタイルを世界に発信します。

東京都港区六本木6-12-4 六本木ヒルズ
六本木けやき坂通り tel.03-5772-0075



日本料理An
(日本料理 アン)

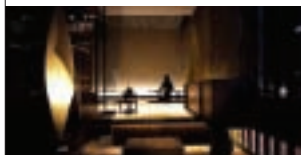


素材の美味しさを大切に、本物の日本料理と寿司をリーズナブルな価格でご提供いたします。懐石料理の伝統に培われた技と心をXEXという器に盛り付けた、今までにない大人のための料理店です。毛利庭園を臨む栈敷感覚のお座敷席でもお楽しみいただけます。

東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ
ヒルサイドB2F tel.03-5772-0067



Soba GIRO
(ソバ ジロー)



「現代という時を透かしてEDO／江戸の粋を食す」昨今の蕎麦屋とは異なる独自の空間の演出と食するスタイルで、成熟した食ブームの中で忘れかけていた日本の伝統と、EDO・江戸時代に完成したSOBA・蕎麦という食文化を、堪能して下さい。蕎麦屋で酒を呑む、自分のスタイルで蕎麦を食す。セラーには、日本酒はもちろん焼酎、ワインの数々も取り揃えています。

東京都千代田区永田町2-13-10
ブルデンシャルプラザ
tel.03-3500-5720



炭火串焼 こけっこ



備長炭でじっくりと焼き上げる、自慢の地鶏は、素材の良さと職人技が創り出す逸品。炭火串焼き料理の美味しさにフュージョンスタイルを盛り込んだナチュラル&スタイリッシュなお店。

立川店

東京都立川市柴崎町3-2-1
グランデュオ立川6F
tel.042-540-2280

京都店

京都府京都市下京区烏丸通塩小路下ル
東塩小路町901
ジェイアール京都伊勢丹10F
tel.075-365-3390

Our Brand

ブランド紹介



株式会社 SALVATORE CUOMO JAPAN

サルヴァトーレ・クオモが創造する

本格的なカジュアルイタリアンを日本中に広めていきます

ナポリピッツァを日本で一躍有名にしたサルヴァトーレ・クオモ

厳選された素材と熟練された職人の技が織りなす

本物のおいしさをレストランから、広くご家庭にもお届けします。



PIZZA SALVATORE CUOMO
(ピッツァ サルヴァトーレ クオモ)



ナポリピッツァを日本に広めた功労者サルヴァトーレ・クオモがプロデュースのピッツェリア。イタリアの窯職人が作ったピッツァ窯の中で焼き上げるナポリピッツァは、薄生地なのにもちで、香りも美味しい逸品です。この本場ナポリの味をイートインだけではなくデリバリーサービスでご家庭までお届けします。ご家族、仲間同士のディナーやパーティに、わいわい楽しくイタリアンスタイルでお楽しみ下さい。

永田町店

東京都千代田区永田町2-13-10
The Prudential Plaza 1F tel.03-3500-5700

白金店

東京都港区白金1-29-9 tel.03-5447-6465

代官山店

東京都渋谷区鶯谷町19-19 tel.03-3780-6265

三軒茶屋店 (FC)

東京都世田谷区野沢1-35-9
アクティ三軒茶屋B号 tel.03-3418-5965

四谷店

東京都新宿区四谷2-2 第22相信ビル
tel.03-3341-1465

西麻布店

東京都港区西麻布4-10-5 ネクト西麻布1F
tel.03-5464-8265

吉祥寺店

東京都武蔵野市吉祥寺本町1-11-5
伊勢丹吉祥寺8F イートパラダイス
tel.0422-20-2865

荻窪店 (FC)

東京都杉並区上荻1-14-12 第2魚耕ビル1F
tel.03-5335-6865

サブナード店

東京都新宿区歌舞伎町1丁目サブナード1号
tel.03-5269-3365

銀座店

東京都中央区銀座6-4-6 銀座646ビル2F
tel.03-3569-1865

代々木店

東京都渋谷区代々木3-22-7
新宿文化クイントビル1F tel.03-3374-8765

東銀座店

東京都中央区築地1-2-1
レジアンシア銀座イースト1F tel.03-3542-3865

中野店 (FC)

東京都中野区中央5-39-13 シャトレソレイユ1F
tel.03-5342-5023

浦安店 (FC)

千葉県浦安市北栄1-2-22 tel.047-316-6865

葛西店 (FC)

東京都江戸川区中葛西6-3-5 第二福正ビル1F
tel.03-5667-0065

天王洲店 (FC)

東京都品川区東品川2-4-4
天王洲ファーストタワー1F tel.03-5462-9765

PIZZA SALVATORE CUOMO & BAR

東京都新宿区西新宿1-26-2
新宿野村ビルB1F tel.03-3343-0065

八幡山店 (FC)

東京都杉並区上高井戸1-1-11
京王リトナード2F tel.03-3304-9665

豊洲店 (FC)

東京都江東区豊洲3-3-9
豊洲センタービルAネックス1F
tel.03-3532-7865

南大沢店

東京都八王子市南大沢2-25
フォレストモール南大沢1F tel.042-679-1465

たまプラーザ店 (FC)

神奈川県横浜市青葉区新石川2-4-10
tel.045-911-1465

センター南店 (FC)

神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央2-1
オズマークセンター南1F tel.045-948-4065

網島店

神奈川県横浜市港北区網島1-5-2
アパートメント網島1F tel.045-547-4765

海老名店 (FC)

神奈川県海老名市市分南2-9-21
重田ビル1F (デリバリーのみ)
tel.046-235-8965

三芳店

埼玉県入間郡三芳町
大字藤久保字北新塾855-403 UNICUS三芳
tel.049-257-1165

覚王山店

愛知県名古屋市長千種区末盛通1-31-7
アンソレイユ覚王山11F tel.052-762-9265

PIZZA SALVATORE CUOMO & BAR

静岡店

静岡県静岡市葵区紺屋町6-7 静岡パルコ2F
tel.054-903-8665

Pizzetta

Pizzetta
(ピッツェッタ)



サルヴァトーレ・クオモプロデュースの新スタイルなピッツェリア。お店の名前となっている「Pizzetta」とは小さなピッツァやカットしてあるピッツァのことをいい、小腹が空いた時や新幹線などの移動途中でのお食事に最適です。今までのピッツァは一人で食べるには大きすぎる。でも、外出先や夜食にちょっとつまみたい! というご要望にお応えできるお店になっています。カットピッツァの他、スープ、デザートなどをご用意してあります。

品川店
東京都港区高輪3-26-27 エキュート ecute品川 1F
Travelers Kitchen内 tel.03-5795-0071

大宮店 (FC)
埼玉県さいたま市大宮区吉敷町4-263-6
イトーヨーカドー大宮店 1F
キップパーク バンビレー内 tel.048-650-9335



伊太利亜市場B・A・R
(イタリアイチバ パール)



「ナチュラル」それが「伊太利亜市場パール」のキーワードです。イタリアの食材、新鮮な魚介類、食事中の水にもアルカリイオン水をサーブするこだわり。おしゃれなパフォーマンス、親しみやすいサービス、そして最高の本格的イタリアン、ハートフルな空間でお待ちしております。

本店
東京都新宿区新宿3-14-25
伊勢丹パークシティ3ビル 2F
tel.03-3356-2065

TAVOLA CALDA
東京都武蔵野市吉祥寺本町1-11-5
伊勢丹吉祥寺8Fイトーパラダイス
tel.0422-20-2465



CAFÉ AL GRAZIE
(カフェ アル グラツェ)



旬のアンティパストにイタリア仕込みの味を守るピッツァ、パスタ。四国、宇和海から直送される鮮度抜群の魚介類、ナポリ直輸入のモッツァレラチーズ etc.。素材にもこだわりました。

東京都立川市柴崎町3-2-1
グランデュオ立川6F
tel.042-540-2265

Major Subsidiaries

主な関連会社紹介

会社名	資本金	議決権比率	主要な事業内容
(株) SALVATORE CUOMO JAPAN	10百万円	84%	飲食店経営
Y'S TABLE INTERNATIONAL CO.,L IMITED	7百万HKD	100%	飲食店経営
和伊授桌餐饮管理(上海)有限公司	12百万HKD	100%	飲食店経営
台湾和伊授桌餐饮股份有限公司	14百万NTD	100%	飲食店経営
タカラビルメン(株)	10百万円	100%	施設管理事業
タカラケア(株)	10百万円	100%	介護支援事業
(株) A・C・T	15百万円	67%	フラワーブティック経営
(株) Y's & partners	9百万円	67%	経営コンサルティング

成長戦略1「カジュアルイタリアンの強化」

ヘルシーなナポリピッツァのデリバリーで
新たな価値観を提供します

“本物の味を維持しながらカジュアルなイタリアンを広めていきたい”というコンセプトで生まれたのが、サルヴァトーレ・クオモがプロデュースする本格的なナポリピッツァを中心としたカジュアルレストラン部門、(株)SALVATORE CUOMO JAPANです。

レストラン店舗のほか、当社ではこのおいしさを家庭でも味わっていただけのようにピッツァのデリバリーも行っております。日本では20年ほど前から高カロリーなアメリカンピザの宅配がチェーン展開していますが、当社のピッツァは、ヘルシーでライトな美味しいナポリピッツァとして全く新しい価値観を提供しています。また中食やケータリングのニーズの高まりや「食材」、「健康」が目されるなかで消費者のニーズも追い風になり、人気は高まる一方です。

ナポリで開催されたピッツァ世界コンペティション
テクニカル部門において、栄誉ある最優秀賞を受賞

熟練職人の技があるからこそ美味しいピッツァが生まれます。当社ではピッツァイオーロ*の育成に力を入れており、徹底した研修と、技術・メニューの社内コンテストにより、その技術を磨いております。2006年秋には、社内コンテストに優勝したスタッフが、イタリアで行われたピッツァ世界コンペティションにチームとして初出場。テクニカル部門で最優秀賞受賞の栄誉に輝きました。この技術を支えているのは“より多くの皆様に本場のナポリピッツァやパスタをお届けしたい”という思い。本物の美味しさを日本中へ広めるため、名古屋に続いて静岡にも出店し、好評をいただいております。今後は世界に認められた技術力をコアコンピテンスとして、首都圏、東海、関西エリアを中心に店舗を広げてまいります。

* ピッツァイオーロ … 薪窯でピッツァを焼く専門の職人の名称。イタリアでは専門職として認知されている。



**本格的なイタリアンを
気軽に楽しんでいただくためのスタイルを確立**

Casual
Italian

Collaboration

世界的なシェフ、パティシエとの提携で ブランド力を高めます

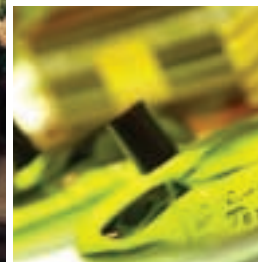
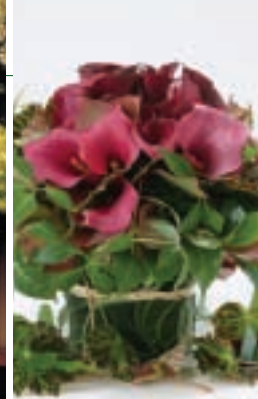
“食を通して心地よい時間を演出したい”というコンセプトのもと、新しいライフスタイルの創造を心がけている当社の取り組みのひとつに、高い技術と豊かな感性で人々の心をとらえている世界のトップシェフとのコラボレーションがあります。

第一弾は、世界チャンピオンのパティシエ辻口博啓氏のショコラトリ「LE CHOCOLAT DE H」を六本木ヒルズ開業時にオープンさせました。一粒のしずくからできるハイクオリティでオンリーワンのショコラを提供しております。次に、三代目和の鉄人でもあり、ニューヨークやフィラデルフィアでアイアンシェフとして活躍している森本正治氏を迎え、和食をスタイリッシュな空間で楽しんでいただく、鉄板焼&寿司を中心とした「restaurant morimoto XEX」をオープンさせ、新たな食のスタイルを提供してきました。

チャイニーズレストラン、フラワーディック事業へと バリエーションを広げます

幅広い層の方々にバリエーション豊かな食の世界、次にお客様にお届けするのはチャイニーズレストランです。このたびシンガポール最大の外食企業クリスタルジェイドグループと提携し、秋には本格志向のカジュアルチャイニーズのレストラン1号店をオープンいたします。

また、美しい花をナチュラルに洗練された感性で紡ぎ出す世界的なトップフラワーアーティスト、フランスのクリスチャン・トルチュ氏と提携し、お客様の生活に豊かな彩をお届けしたいと考えています。表参道の店舗に加え、有楽町西武、名古屋ミッドランドスクエア、東京ミッドタウンなど超一等地にオープン。ブライダル、法人向け、装花、ギフトなどを展開していきます。今後も、海外の有名シェフやブランドと積極的に組むことで、コンテンツとブランド力を高めてまいります。



卓越したパートナーとのコラボレーションで トータルなライフスタイルを提案

(写真左)

Christian Tortu (クリスチャン・トルチュ) パリを中心に活躍するフラワーアーティスト。カンヌ映画祭のトータルディレクションをはじめ、数々のショーやイベントのフラワーデコレーションで活躍。



海外へ新たな成長を求めて 成長が見込まれるアジアに進出

Overseas Projects

成長戦略3 「アジアでの事業拡大」

第1号店として上海に出店 国際都市上海でも高い評価を得ています

経済成長が著しいアジア圏。なかでも上海、北京、香港などの中心都市には世界中から一流企業が進出し、人々のライフスタイルもグローバル化してきています。しかし、食においては依然として中華中心のマーケットが占めています。そこで、当社は「XEX」で培ったグローバルな食文化をアジアにも提供したいという思いから、香港にY'S TABLE INTERNATIONAL CO., LIMITEDを設立しマーケティングを進めてきました。

2006年1月には上海に高級イタリアレストラン「The Kitchen Salvatore Cuomo SHANGHAI」を出店。早くもShanghai Tatler誌発行の「Shanghai's Best Restaurants 2007」に選ばれ、イタリアの要人・著名人も必ず来店する、予約がとれない名店として高い評価をいただいています。

XEXブランドからカジュアルまで 各地域にふさわしいスタイルを提供します

アジアでは、地域に根ざした中華を中心としたトラディショナルなメニューが豊富にあります。しかし、世界中から集まってくるハイエンドなゲストたちを満足させる本物のイタリアンや和食を提供するレストランが少ないため、潜在ニーズは高いといえます。

今後、当社は海外のオペレーションの基盤をつくり、数年のうちに高級レストラン「XEX」というフラッグシップブランドを、上海を中心に香港、北京、シンガポールなどのアジアの主要都市で出店していきたいと考えています。そこで培ったブランド力やノウハウをもとに、「PIZZA SALVATORE CUOMO」のカジュアルイタリアン事業など、日本で築いたクオリティの高いコンテンツを提供し、現地のローカルパートナーと組んで、多様な食のスタイルを創造していきます。

News & Topics

01_ **アセットマネジャーズとの資本・業務提携**

当社は2007年2月に、「不動産事業、不動産ファンド事業」「M&A事業を中心としたマーチャント・バンキングビジネス」「ホテル、ゴルフ場などのホスピタリティ&ウェルネス事業」などを展開するアセットマネジャーズグループ(以下:AMグループ)と資本・業務提携を行いました。

今後は幅広いコンテンツを生かした商業ビルの開発、フードコート、オフィスビルの商業フロアのプロデュース・企画事業など、当社が開発の企画段階からプロジェクトに関わることで不動産事業を本格化させてまいります。さらにAMグループの開発型不動産ファンド案件への良質なテナントの供給、当社のビルメンテナンス業務の受託や海外事業展開及び外食産業M&Aでのサポートなどのシナジー効果も期待でき、本提携は今後の事業展開に大きなプラスになると考えております。

02_ **事業の拡大を目指し、新たに4社を子会社化**

当社は建物保守・清掃管理事業、斎場管理運営を行うタカラビルメン(株)とタカラケア(株)を子会社化し、ビルメンテナンス、斎場管理運営及び介護支援事業を開始いたしました。また、(株)Y's & partnersを設立し、企業投資、経営コンサルティング、独立支援のための金融サポート等を行うほか、フラワーブティックを運営する会社として(株)A・C・Tを設立いたしました。このように当社は、幅広いラインアップでお客様のライフスタイル全般のニーズにお応えしてまいります。



03_ **ジャワ島支援チャリティパーティを開催**

2006年5月27日にインドネシア・ジャワ島中部にて発生したマグニチュード6.2による大地震は多数の死者及び被災者を出しました。当社は六本木の「restaurant morimoto XEX」にて「インドネシア・ジャワ島中部地震のチャリティパーティ」を開催し、多くの方々のご参加により、温かいご支援を集めることができました。当日は、アメリカから森本正治シェフが来日し、オークションの収益を義援金としてジャワ島へ寄与いたしました。



Financial Review

第8期 決算のご報告

営業概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の改善に伴う設備投資の増加や雇用環境の改善に伴う個人消費の回復を背景に、総じて景気回復基調で推移いたしました。

外食産業におきましては、個人消費の回復を背景に利用客数が増加している等明るい材料も見受けられるものの、新規参入者や中食マーケットとの競争も厳しく、業界内の競争環境は引き続き激化しております。

このような状況の下、当社グループにおきましては、既存店舗の販売強化及び新規店舗の出店、FC加盟店舗の拡大、新業態の企画開発等を積極的に推進してまいりました。既存店舗においては、表参道ヒルズに出店している「Trattoria & Pizzeria Zazzà」及び海外店舗である「The Kitchen Salvatore Cuomo SHANGHAI」の売上が通年寄与していること、また新規出店に関しましては当社の連結子会社である(株)SALVATORE CUOMO JAPANの「PIZZA SALVATORE CUOMO」を中心とした出店数が増加いたしました。

また、2006年12月14日に施設管理事業等を行うタカラビルメン(株)及び同社の子会社であるタカラケア(株)を当社の連結子会社としたことで、当連結会計年度における当社グループの売上げ及び利益の増加に貢献しております。(みなし取得日を2006年10月1日としております。)なお、従来当社の連結子会社でありました(株)PAUL BASSETT JAPANの全株式及び同社に対する貸付債権を2007年2月にグループ外に譲渡いたしました。これにより当連結会計年度においては、同社の損益のみを連結の対象としております。また、従来当社の100%子会社でありました(株)SALVATORE CUOMO JAPANの株式の16%を2007年2月にグループ外へ譲渡しております。

当連結会計年度における事業の種類別セグメントの状況は次の通りであります。

[XEXグループ]

XEXグループでは、当連結会計年度に国内において新たな出店はなかったものの、「Trattoria

& Pizzeria Zazzà」及び海外店舗である「The Kitchen Salvatore Cuomo SHANGHAI」の売上が通年寄与したこと及びその他の既存店舗の販売強化が功を奏しました。

[カジュアルレストラングループ]

カジュアルレストラングループでは、当社子会社である(株)SALVATORE CUOMO JAPANにおいて「PIZZA SALVATORE CUOMO」を中心に直営店の新規出店及びFC店舗の展開を実施してまいりました。

新規出店につきましては、2006年3月に「PIZZA SALVATORE CUOMO HIGASHI-GINZA」、同年5月に「PIZZA SALVATORE CUOMO & BAR」、同年7月に「PIZZA SALVATORE CUOMO MIYOSHI」、同年9月に「PIZZA SALVATORE CUOMO TSUNASHIMA」、同年11月に「PIZZA SALVATORE CUOMO MINAMI-OSAWA」、2007年2月に「PIZZA SALVATORE CUOMO KAKUOZAN」の6店舗を出店いたしました。FC加盟店舗では、「PIZZA SALVATORE CUOMO TENNOZU」、「PIZZA SALVATORE CUOMO EBINA」、「PIZZA SALVATORE CUOMO TOYOSU」、「PIZZA SALVATORE CUOMO HACHIMANYAMA」、「PIZZA SALVATORE CUOMO TAMA PLAZA」、及び「Pizzetta(大宮店)」の6店舗を出店するとともに、従来直営店であった「PIZZA SALVATORE CUOMO OGIKUBO」及び「PIZZA SALVATORE CUOMO SANGENJAYA」の2店舗をFC加盟店舗として売却いたしました。

また、エスプレッソカフェを展開している当社子会社である(株)PAUL BASSETT JAPANでは、「Paul Bassett SHINJUKU」及び「Paul Bassett JIYUGAOKA」の2店舗を出店いたしました。なお2007年2月に当社の保有する(株)PAUL BASSETT JAPANの全株式をグループ外に譲渡しており、当連結会計年度では同社の損益のみを連結対象としております。その結果、(株)PAUL BASSETT JAPANの店舗を除く同グループの店舗数は

財務ハイライト

(百万円)

科 目	第5期(2004年2月期)	第6期(2005年2月期)	第7期(2006年2月期)		第8期(2007年2月期)	
			個 別	連 結	個 別	連 結
売上高	4,950	6,235	6,096	7,413	6,190	9,641
XEXグループ	3,449	4,416	5,174	5,171	5,765	5,949
カジュアルレストラングループ	1,501	1,818	922	2,241	424	3,162
施設管理事業	—	—	—	—	—	440
その他の事業	—	—	—	—	—	89
営業利益	263	326	151	114	205	236
経常利益	256	337	228	193	229	253
当期純利益	126	170	116	91	131	173
総資産額	1,945	3,124	3,071	3,748	5,547	6,589
純資産額	776	1,044	1,171	1,160	2,316	2,389
1株当たり当期純利益(円)	21,578.92	8,499.54	5,729.72	4,522.29	6,412.87	8,472.41
1株当たり純資産額(円)	89,786.53	51,542.92	57,456.37	56,897.46	88,889.68	90,225.23
自己資本比率(%)	39.9	33.4	38.1	31.0	41.7	35.7
自己資本当期純利益率(%)	27.3	21.6	10.5	8.3	7.5	9.9
総資本経常利益率(%)	16.1	14.0	7.4	5.6	5.3	4.9

※第7期より連結財務諸表を作成しているため、第6期以前につきましては個別財務諸表に基づき記載しております。

※第8期より純資産額の算定にあたり、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。

直営店22店舗、FC加盟店11店舗となりました。

〔施設管理事業〕

施設管理事業では、2006年12月14日に、施設管理事業を行うタカラビルメン(株)の発行済株式100%を取得し、当社の連結子会社としました。なお同社株式のみなし取得日を2006年10月1日としているため、2006年10月1日から2007年2月28日までの損益計算書を連結の対象としております。

〔その他の事業〕

その他の事業では、当連結会計年度に設立いたしました(株)A・C・T(主たる事業：フラワービティックの運営)及び(株)Y's&partners(主たる事業：経営コンサルティング)及び2006年12月14日付で連結子会社となりましたタカラケア(株)(主たる事業：介護支援事業)について記載しております。

(株)A・C・T及び(株)Y's&partnersにつきましては、来期より本格稼働を見込んでいるため、当連結会計年度においては売上・利益ともに金額は軽微であります。また、タカラケア(株)につきましては、みなし取得日を2006年10月1日としているため、2006年10月1日から2007年2月28日までの損益計算書を連結の対象としております。

この結果として当社グループ全体の期末直営店舗数は36店舗、FC加盟店舗数は11店舗となり、当連結会計年度における売上高は96億41百万円(前年同期比30.1%増加)、営業利益2億36百万円(前年同期比105.7%増加)、経常利益2億53百万円(前年同期比30.9%増加)、当期純利益1億73百万円(前年同期比88.3%増加)となりました。

次期の見通し

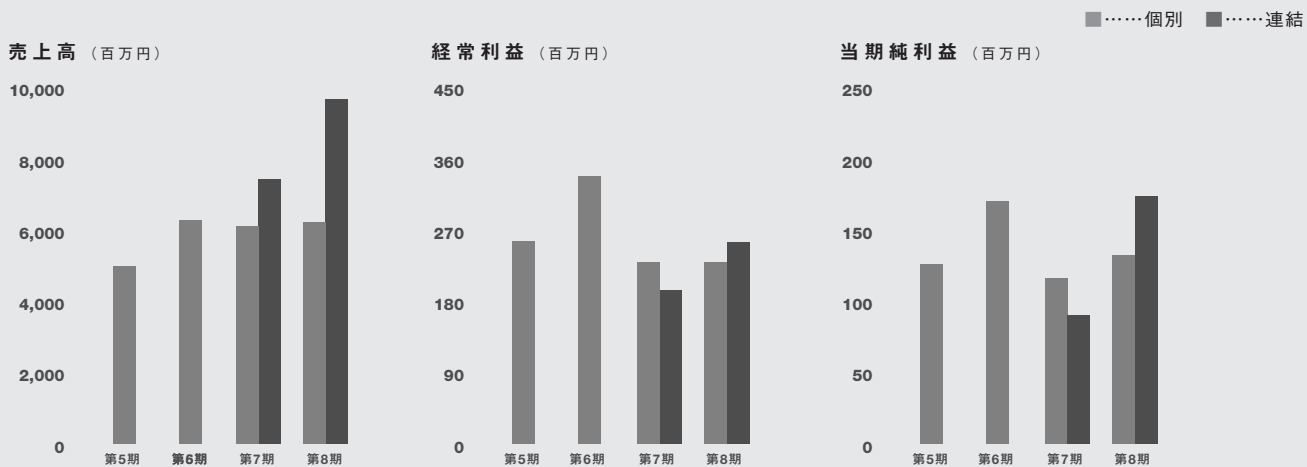
次期におけるわが国経済につきましては、堅調な企業業績と個人消費を背景に、今後も引き続き回復基調が続くものと考えられます。

当社グループにおきましては、当連結会計年度に出店した店舗が通期の業績に寄与することが予想されること、次期以降も「PIZZA SALVATORE CUOMO」を中心に来店が予定されていること、タカラビルメン(株)及びタカラケア(株)の業績が通年で寄与することが予想されること、(株)A・C・Tでは2007年3月よりフラワービティック事業を本格稼働すること等から次期の連結業績予想につきましては当期比で売上・利益ともに増加を見込んでおります。

なお、今後も引き続き事業規模の拡大を図るとともに、新事業の開発を積極的に進め、事業基盤の強化に取り組んでまいります。

以上のことから、2008年2月期の連結業績見通しにつきましては、売上高120億95百万円(当期比25.4%増加)、経常利益5億12百万円(当期比102.2%増加)、当期純利益2億40百万円(当期比39.1%増加)を見込んでおります。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社にて判断したものであり、リスクや不確定要素等の要因が含まれており、実際の成果や実績等は記載の予測とは異なる可能性があります。



Financial Statements

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	前 期 2006年2月28日現在	当 期 2007年2月28日現在
(資産の部)		
流動資産	1,514,901	3,256,927
固定資産	2,233,347	3,332,871
有形固定資産	1,597,396	1,975,007
無形固定資産	39,583	573,693
投資その他の資産	596,366	784,170
資産合計	3,748,248	6,589,799
(負債の部)		
流動負債	1,406,015	2,015,058
固定負債	1,174,735	2,185,228
負債合計	2,580,751	4,200,286
(少数株主持分)		
少数株主持分	7,471	—
(資本の部)		
資本金	320,000	—
資本剰余金	347,920	—
利益剰余金	478,456	—
為替換算調整勘定	13,649	—
資本合計	1,160,025	—
負債、少数株主持分及び資本合計	3,748,248	—
(純資産の部)		
株主資本	—	2,333,234
資本金	—	826,875
資本剰余金	—	854,795
利益剰余金	—	651,564
評価・換算差額等	—	17,764
為替換算調整勘定	—	17,764
少数株主持分	—	38,514
純資産合計	—	2,389,512
負債純資産合計	—	6,589,799

連結損益計算書

(単位:千円)

科目	前 期 2005年3月 1日から 2006年2月28日まで	当 期 2006年3月 1日から 2007年2月28日まで
売上高	7,413,315	9,641,338
売上原価	6,361,546	8,216,221
売上総利益	1,051,769	1,425,116
販売費及び一般管理費	937,003	1,189,090
営業利益	114,765	236,025
営業外収益	98,185	52,044
営業外費用	19,458	34,816
経常利益	193,493	253,253
特別利益	476	273,492
特別損失	4,362	159,161
税金等調整前当期純利益	189,607	367,584
法人税、住民税及び事業税	114,818	216,042
法人税等調整額	△ 2,103	△ 24,810
少数株主損益	15,028	△ 3,243
当期純利益	91,920	173,108

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	前 期 2005年3月 1日から 2006年2月28日まで	当 期 2006年3月 1日から 2007年2月28日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	219,745	440,781
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 442,180	△ 1,333,469
財務活動によるキャッシュ・フロー	269,050	2,302,511
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,198	2,257
現金及び現金同等物の増加額	60,814	1,412,081
現金及び現金同等物の期首残高	780,161	935,434
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高	94,458	—
現金及び現金同等物の期末残高	935,434	2,347,515

連結株主資本等変動計算書

(2006年3月1日から2007年2月28日まで)

(単位:千円)

科目	株主資本				評価・換算差額等	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	為替換算調整勘定		
2006年2月28日残高	320,000	347,920	478,456	1,146,376	13,649	7,471	1,167,497
連結会計年度中の変動額							
新株の発行	506,875	506,875	—	1,013,750	—	—	1,013,750
当期純利益	—	—	173,108	173,108	—	—	173,108
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	4,114	31,042	35,157
連結会計年度中の変動額合計	506,875	506,875	173,108	1,186,858	4,114	31,042	1,222,015
2007年2月28日残高	826,875	854,795	651,564	2,333,234	17,764	38,514	2,389,512

Financial Statements

個別財務諸表

貸借対照表

(単位:千円)

科目	前 期 2006年2月28日現在	当 期 2007年2月28日現在
(資産の部)		
流動資産	1,269,315	2,647,485
固定資産	1,802,660	2,900,398
資産合計	3,071,975	5,547,883
(負債の部)		
流動負債	1,053,819	1,417,824
固定負債	846,735	1,813,861
負債合計	1,900,555	3,231,685
(資本の部)		
資本金	320,000	—
資本剰余金	347,920	—
利益剰余金	503,500	—
資本合計	1,171,420	—
負債及び資本合計	3,071,975	—
(純資産の部)		
株主資本	—	2,316,198
資本金	—	826,875
資本剰余金	—	854,795
利益剰余金	—	634,528
純資産合計	—	2,316,198
負債純資産合計	—	5,547,883

損益計算書

(単位:千円)

科目	前 期 2005年3月 1日から 2006年2月28日まで	当 期 2006年3月 1日から 2007年2月28日まで
売上高	6,096,723	6,190,592
売上原価	5,270,973	5,287,581
売上総利益	825,750	903,011
販売費及び一般管理費	674,503	697,752
営業利益	151,247	205,258
営業外収益	94,945	50,897
営業外費用	17,338	26,569
経常利益	228,854	229,586
特別利益	—	198,044
特別損失	0	176,808
税引前当期純利益	228,853	250,821
法人税、住民税及び事業税	114,442	138,484
法人税等調整額	△ 2,050	△ 18,690
当期純利益	116,462	131,027
前期繰越利益	379,787	—
当期末処分利益	496,250	—

Stock Information

株式情報 (2007年2月28日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	70,560株
発行済株式総数	26,057株
株主数	4,037名

大株主(上位10名)

株主名	所有株式数 (株)	発行済株式総数に対する 所有株式数割合(%)
金山 精三郎	11,650	44.7
AI・ダイニングファンド(株)	5,600	21.4
森ビル(株)	600	2.3
第一生命保険相互会社	600	2.3
三井物産(株)	600	2.3
東京海上日動火災保険(株)	124	0.4
寺下 武秀	100	0.3
ユービーエス エイジー ロンドン アジア エクイティーズ	96	0.3
庄司 靖	90	0.3
辻口 博啓	90	0.3

所有者別分布状況

所有者区分	株主数 (名)	所有株式数 (株)	株式数比率 (%)
金融機関	4	741	2.8
証券会社	8	87	0.3
その他の法人	43	6,925	26.6
外国法人等	4	206	0.8
個人その他	3,978	18,098	69.5

Corporate Data 会社概要 (2007年2月28日現在)

会社名 株式会社ワイズテーブルコーポレーション
本社所在地 東京都港区六本木六丁目1番20号
設立 1999年3月
資本金 826,875千円
株式上市市場 東証マザーズ
証券コード 2798
従業員数 単体265名
連結467名
(臨時雇用者数は含んでおりません。)
事業内容 各種飲食店の企画・開発・運営
店舗数 直営店36店舗、FC加盟店11店舗
連結子会社 (株)SALVATORE CUOMO JAPAN
Y'S TABLE INTERNATIONAL CO.,LIMITED
和伊授桌餐饮管理(上海)有限公司
台湾和伊授桌餐饮股份有限公司
タカラビルメン(株)
タカラケア(株)
(株)A・C・T
(株)Y's&partners
ホームページ <http://www.ystable.co.jp/>

役員 (2007年5月26日現在)
代表取締役社長 金山 精三郎
取締役副社長 庄司 靖
常務取締役 船曳 陸雄
取締役 重田 サルバトーレ
取締役 佐竹 崇志
社外取締役 林 哲治郎
社外取締役 若山 健彦
社外取締役 滝澤 弘司
社外監査役(常勤) 後藤 充宏
社外監査役 稲吉 康司
社外監査役 平 真彌

Shareholder Information 株主メモ

事業年度 毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会 毎年5月
期末配当金受領株主確定日 毎年2月末日
中間配当金受領株主確定日 毎年8月末日
基準日 毎年2月末日
公告の方法 電子公告により行います。但しやむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載いたします。
<http://www.ystable.co.jp/>
株主名簿管理人 東京証券代行株式会社
同事務取扱場所 〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番2号(東銀ビル3階)
☎ 0120-49-7009
TEL.03-3212-4611(代表)
同取次所 中央三井信託銀行株式会社 本店及び全国各支店

■ 株主優待制度のご案内

「10,000円の株主ご優待券」を贈呈いたします

対象株主
贈呈内容
有効期限
利用方法

2007年2月末日現在の株主名簿及び実質株主名簿に記載または記録された1株以上ご所有の株主様
1株以上ご所有の株主様に対し、「株主ご優待券」1,000円券10枚
2007年2月末日発行基準のご優待券は、2007年6月1日から2008年5月末日までの1年間有効
①または②のいずれかをお選びいただけます。

- ① 当社及び当社グループ会社の運営する店舗(一部の店舗は除きます。)のご利用代金お支払いの際、優待券と引換えに額面金額を差引かせていただきます。
(但し、額面金額以下のご利用の際に生じる釣銭の受渡しは行われません。)
- ② 株主ご優待券全10枚と引換えに以下2点のギフトのうち、いずれか1点を贈呈いたします。
 - 当社の運営するショコラトリー「LE CHOCOLAT DE H」による特別ギフト
 - 当社グループ(株)A・C・Tの運営するフラワーブティック「Christian Tortu(クリスチャン・トルチュ)」によるブリザードフラワーアレンジメント2個セット